

事務事業評価表 平成24年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 交通環境の充実
 基本事業 克雪による道路環境の整備

事業名 **私道除雪補助金**

[0278]

部名	建設部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	土木事務所	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>一般の通行に供されている私道</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>一般通行に供されている私道を除雪することで、市民の冬期間における道路交通を確保する。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>一般の通行に供されている私道の除雪で、自治会が行うものについて、市が定める基準額の2分の1以内を補助する。</p>
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	一般の通行に供されている私道延長	km	1.71	1.71	1.86	1.86
対象指標2						
活動指標1	補助金額	円	691	691	751	752
活動指標2						
成果指標1	私道除雪延長	km	1.71	1.71	1.86	1.86
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	690	690	751	752
正職員人件費 (B)		千円	830	403	401	405
総事業費 (A) + (B)		千円	1,520	1,093	1,152	1,157

費用内訳	
23年度	負担金 補助及び交付金 751千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	一般に利用されている私道について、冬期間の交通確保のため実施されている。
--------	--	-------------	--------------------------------------

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
 根拠は？

一般の交通に供されていることから、一定の助成は必要。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
 根拠は？

冬期間の交通確保に大きく寄与する。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
 根拠は？

申請どおり実施している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
 根拠は？

事業の充実により成果向上の余地大。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
 根拠は？

既に助成額の見直しをした。